

平成29年度 自己評価結果公表シート

緑ヶ丘幼稚園

1、園の教育目標

仏教精神に基づき明るく素直な優しい心と、思いやり感謝の気持ちを育む

2、平成29年度に定めた、重点的に取り組むことが必要な目標や計画

- ・年少—基本的な生活習慣を身につける
—あらゆることに興味を持ち、楽しんで活動する
- ・年中—様々なことに積極的に取り組み、のびのびと活動を楽しむ
- ・年長—様々な経験を通して、自分で考え自信をもって行動する

3、評価項目の達成及び取り組み状況

| 評価項目 | 取組状況 |
|----------------------|---|
| 保育者の質向上 | ・アレルギー疾患や熱性けいれん等の持病を持っている園児が増えてきているので、専門医の指導のもと、保育者が病気に対する知識を持ち、注意・配慮ができるよう研鑽をつんでいる。 |
| あそび環境の充実 | ・二人乗り、三人乗りの三輪車を増やしたところ、同年齢の友達と協力して漕いだり、異年齢の園児を乗せたり乗せてもらったり後ろから押したりと、園児たち自身がルールを作り、協力してあそびを展開している。 |
| 未就園児とその保護者の触れ合い環境を作る | ・「親子体操」「親と子のリトミック」「うたって遊ぼう」「絵本の読み聞かせ」「園庭開放」に毎回多くの親子が参加して楽しんでくださっている |

4、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

| 結果 | 理由 |
|----|--|
| △ | ・年少児は、年少児なりに自分の思いを伝えあいながら色々な活動に興味・関心を持ち、友達関係を広げることができつつある。 ・年中児は、行事等の関係上、一つのことにじっくりと取り組むことができていない時期があるので、見通しを立てて保育を行うようにしたい。 ・年長児は、日々の保育や行事を通しての経験が、それぞれの自信につながっている。 |

5、今後取り組むべき課題

| 課題 | 具体的な取り組み方法 |
|-------|---|
| 縦割り保育 | 日々の園生活の中で、異年齢児と交流する場面は例年より増えているように思うが、さらに機会を増やしていきたい。 |